禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B47

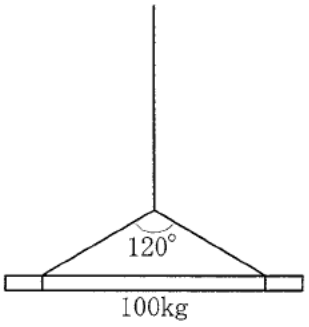
「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
２級 型枠施工 学科試験問題
(型枠工事作業)

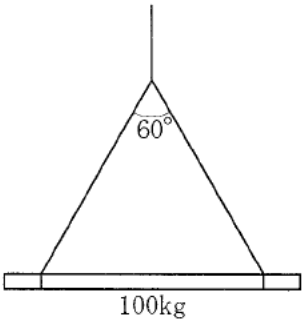
1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　次図のAとBにおいて、玉掛け用ワイヤロープにかかる張力は、Aの方が小さい。



A



B

2　パイプサポートの支持ピンは、直径が11mm以上であれば、ピンの材質に関する規格はない。

3　型枠支保工は、せき板を所定の位置に保持するためのものである。

4　厚さ12mmの型枠用合板を使って下ごしらえするときは、一般に、長さ45mmのくぎを使用するとよい。

5　型枠支保工の上下階の支柱は、平面上の同一位置に立てない方がよい。

6　パイプサポートの運搬や玉掛けに際しては、ピンを用いて外管と内管が離れないようにしておく。

7　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、原則として、大梁の支柱の盛替えは行わない。

8　公共建築工事標準仕様書によれば、支柱の最小存置期間は、セメントの種類や存置期間中の平均気温には影響されない。

9　型枠は、コンクリートの打設中に型枠のはらみ、倒れ、セメントペーストの漏れなどを点検・確認する必要がある。

10　高所作業車を用いて作業を行うときは、乗車席及び作業床以外の箇所に作業者を乗せてもよい。

11　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、コンクリートの打込みにおいて、コンクリートの練混ぜから打込み終了までの時間の限度は、原則として、外気温が25℃未満のときは90分、25℃以上のときは60分とするとされている。

［A群（真偽法）］

12　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、あばら筋及び帯筋の末端部には、フックを付けないとされている。

13　日本農林規格(JAS)の構造用合板の寸法の許容差において、幅及び長さの表示寸法に対する測定した寸法の差は、プラス側の差が認められていない。

14　丸セパレータのジョイントナット(袋ナット)をアングル等に溶接すると、セパレータが入りにくくなることが多い。

15　なまし鉄線は、番手の数値が大きくなるほど細くなる。

16　日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、軽量コンクリートの気乾単位容積質量は、一般に、2.3t／m^3以下とされている。

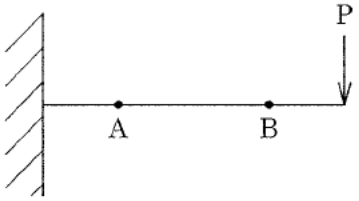
17　スランプが15cmのコンクリートと18cmのコンクリートとを比較すると、18cmのコンクリートの方が硬い。

18　布基礎とは、一連の柱又は壁の下に設ける帯状に連続した基礎をいう。

19　鉄筋コンクリート造において、鉄筋は、コンクリートのアルカリ性が失われると錆(さび)やすくなる。

20　木造建築物に筋かいを入れる目的の一つは、風圧力や地震力に耐えるためである。

21　次図のような片持ち梁において、曲げモーメントは、A点よりもB点の方が大きい。



22　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、基準線は、通常、点線で表現する。

23　建築基準法関係法令によれば、階段は、主要構造部には含まれない。

24　労働安全衛生法関係法令によれば、屋内に設ける通路については、通路面から高さ1.8メートル以内に障害物を置かないこととされている。

25　労働安全衛生法関係法令によれば、高所作業車による作業において、最大積載荷重以下のものであれば、ブームでつり下げてもよいこととされている。

［B群（多肢択一法)］

1　次の三辺の比で、直角三角形となるものはどれか。

イ　1：2：3

ロ　2：3：4

ハ　3：4：5

ニ　4：5：6

2　天井、床、梁等の高さを求めるための基準となる墨はどれか。

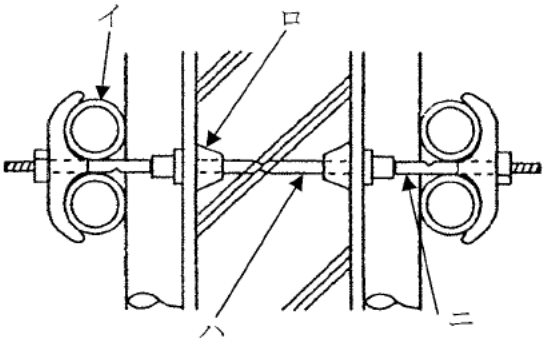
イ　心墨

ロ　つけ代墨

ハ　ちり墨

ニ　陸墨

3　次図において、フォームタイを表すものはどれか。



4　型枠に使用される部材に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　根太材とは、型枠の底せき板を支持する部材である。

ロ　大引き材とは、根太材を直接受ける部材である。

ハ　控え材とは、支柱と支柱の間を連繋（けい）する水平部材である。

ニ　クランプは、水平つなぎ材や斜材を支柱に固定するのに使用される。

5　型枠の下ごしらえに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　下ごしらえをしたせき板は、加工図に従って符号を記入する。

ロ　内壁用大パネルの高さ寸法は、躯体内法（のり）高さ寸法で作製するとよい。

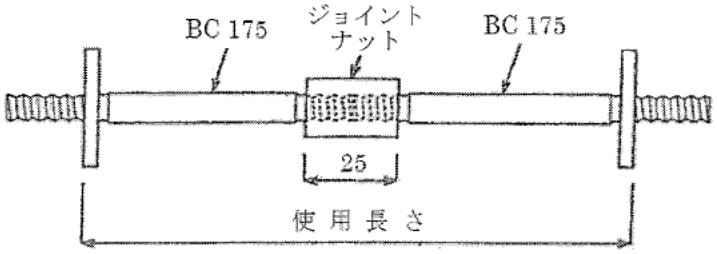
ハ　柱型枠の下ごしらえでは、陸墨の位置を示しておくとよい。

ニ　柱型枠の下ごしらえ図は、作成前に大面と小面を決める。

［B群（多肢択一法）］

6　次図のセパレータの使用長さとして、適切なものはどれか。

イ　300mm
ロ　325mm
ハ　350mm
ニ　375mm



7　コンクリートの側圧に影響しないものはどれか。

イ　コンクリートの打込み速度
ロ　コンクリートの打込み方法
ハ　鉄骨や鉄筋の密度
ニ　せき板の厚さ

8　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

日本建築学会建築工事標準仕様書(JASS)によれば、柱及び壁のせき板の存置期間は、原則として、計画供用期間の級が短期及び標準の場合、構造体コンクリートの圧縮強度が(　　)N／mm²以上に達したことが確認されるまでとするとされている。

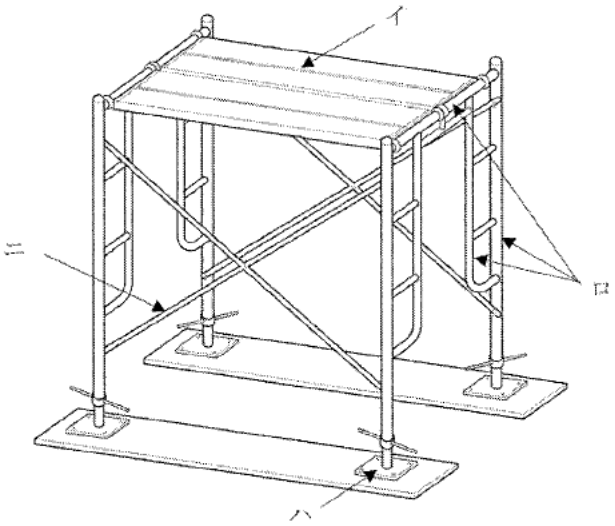
イ　2
ロ　5
ハ　8
ニ　10

9　型枠材の転用計画に影響がないものはどれか。

イ　セメントの種類
ロ　揚重施設
ハ　鉄筋の強度
ニ　季節

［B群（多肢択一法）］

10　次図の足場の略図中のイ～ニのうち、ジャッキ型ベース金具はどれか。



11　次の玉掛け用補助具とその用途の組合せとして、適切でないものはどれか。

（補助具）　　（用途）

イ　シャックル・・・・・・荷くずれを防ぐ。

ロ　当物・・・・・・・・・つり荷の角で、玉掛け用ワイヤロープが傷むのを養生する。

ハ　枕材・・・・・・・・・荷の下に置いて、玉掛けしやすいようにする。

ニ　かいしゃくロープ・・荷の振れや回転を防ぐ。

12　コンクリート工事において、前後の打込みに相当の時間差があった場合に生じる欠陥はどれか。

イ　沈みひび割れ

ロ　豆板

ハ　ブリージング

ニ　コールドジョイント

13　柱や梁主筋の継手として、最も多く用いられている継手方法はどれか。

イ　アーク溶接

ロ　重ね継手

ハ　カラー圧着

ニ　ガス圧接

14　合板せき板の一般的な特徴として、適切なものはどれか。

イ　杉板パネルよりも剛性が低い。

ロ　伸縮率が低い。

ハ　転用度が低い。

ニ　保温性が低い。

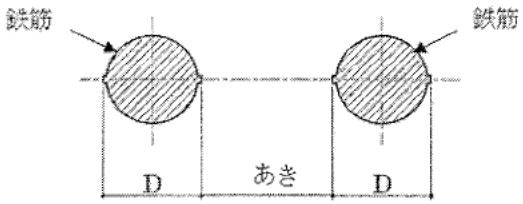
［B群（多肢択一法)］

15　門型の建枠に布板を組み合わせ、筋かいで補強したユニットを積み上げて構成する足場はどれか。

イ　単管足場
ロ　脚立足場
ハ　つり枠足場
ニ　枠組足場

16　公共建築工事標準仕様書によれば、粗骨材の最大寸法20mmを使用するコンクリートにおいて、次図のようなD25における鉄筋相互のあき寸法の最小値(mm)として、正しいものはどれか。ただし、図中のDは、鉄筋の最大外径を表すものとする。

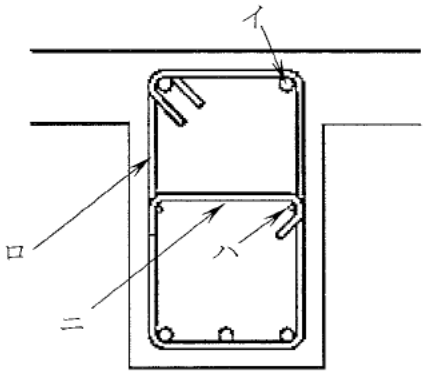
イ　20mm
ロ　20mm×1.1倍
ハ　25mm
ニ　25mm×1.5倍



断面図

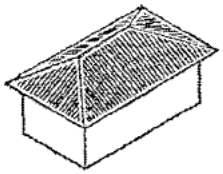
17　次図の鉄筋コンクリート造の梁断面図における鉄筋の名称として、適切でないものはどれか。

イ　主筋
ロ　あばら筋
ハ　帯筋
ニ　幅止め筋



18　次の屋根形状の名称はどれか。

イ　切妻
ロ　片流れ
ハ　寄棟
ニ　方形



［B群（多肢択一法）］

19　日本産業規格(JIS)によれば、次図の形鋼の断面形状が表す名称として、適切なものはどれか。

イ　等辺山形鋼
ロ　H 形鋼
ハ　I 形鋼
ニ　溝形鋼



20　次の型枠支保工における部材のうち、構造計算上、主として、圧縮力を負担するものはどれか。

イ　大引
ロ　パイプサポート
ハ　水平変位防止用チェーン
ニ　根太パイプ

21　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図の材料構造表示記号が表すものはどれか。

イ　鉄骨
ロ　コンクリート
ハ　軽量壁一般
ニ　軽量ブロック壁



22　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図の平面表示記号が表すものはどれか。

イ　出入口一般
ロ　回転窓
ハ　引違い戸
ニ　両開きとびら



23　建築基準法関係法令において、主要構造部に含まれないものはどれか。

イ　屋根
ロ　ひさし
ハ　壁
ニ　梁

［B群（多肢択一法）］

24　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、架設通路において、墜落の危険のある箇所に設ける手すりの高さは、(　　)cm以上とするとされている。

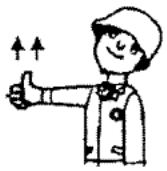
イ　65

ロ　75

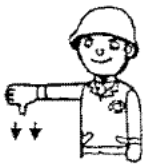
ハ　85

ニ　95

25　移動式クレーン作業における一般的な合図の方法とその意味の組合せとして、適切でないものはどれか。



イ　ジブ上げ



ロ　ジブ下げ



ハ　巻上げ



ニ　作業完了